

映画の製作発表で写真撮影に心じる主演の青柳翔さん(左から3人目)と錦織良成監督(同4人目)、HIROさん(右端)ら。出雲市大社町杵築東、出雲大社



出雲大社でヒット祈願

映画「たたら侍」製作発表 EXILEのHIROさんら

出雲市出身の映画監督、錦織良成さん(52)の最新作で、たたら製鉄をテーマにした映画「たたら侍」の製作発表が28日、出雲市大社町杵築東の出雲大社であった。エグゼクティブプロデューサーのEXILEのHIROさん(45)らが出雲大社に参拝し、ヒットを祈願した。初めて映画製作に関わるHIROさんは「新たなエンターテインメントに挑戦できることにわくわくしている」と意気込んだ。

出雲大社社務所で行われた製作発表には錦織監督とHIROさんの他に、主演の劇団EXILE・青柳翔さん(29)、EXILEのAKIRAさん(33)、小林直己さん(29)、長岡秀人出雲市長(63)が出席した。島根を舞台にした映画は5作目となる錦織監督は「HIROさんらの大きな力を得て誇りに思う。時代考証など取材もしっかり重ね、本物の映画を届けたい」と抱負を述べた。日刀保たたら(島根県奥出雲町大呂)の村下(技師長)、木原明さん(79)も駆け付け「たたらの本質を知って映像にしてほしい」と期待を込めた。

これに先立ち、拜殿に参拝、映画の成功を祈願した。錦織監督の前作「渾身」でも主演を務めた青柳さんは「しっかりとした信念を持つ主人公の青年の成長を演じたい」と役作りへ力を込めた。

11月上旬から雲南市や飯南町、安来市など島根県内7市町で撮影し、2016年公開を目指す。

「たたら侍」成功を祈願

関係者、出雲大社に参拝

出雲市出身の錦織良成監督がメガホンをとり、EXILEのHIROさんがエグゼクティブプロデューサー(制作総指揮)を、劇団EXILEの青柳翔



さんが主演を務める映画「たたら侍」。関係者が28日、出雲大社を参拝し、映画の成功を祈願した。「たたら侍」は、中世を舞台に、玉鋼を生み出す「たたら吹き」を守る村を守ることも「たたら吹き」を守ることを宿命づけられた奥出雲の青年を主人公とした物語。青年は侍に憧れ、強くなりたい。

出雲大社に参拝した錦織監督ら。28日、出雲大社

につながらずと考えると、村を出ることを決意。人はのちにその青年をたたら侍と呼ぶ、というあらすじ。

錦織監督の前作「渾身KONISHIN」で主演を務めた青柳さんを再び主役に起用し、同じくEXILEで、テレビドラマ「GTO」などで主演を務めたAKIRAさん、今回が初映画作となる中村直己さんが出演する。

「この日は錦織監督とHIROさん、3人の出演者が出雲大社を参拝。映画の成功を祈願するとともに、報道陣の前に意気込みを語った。

錦織監督は「本物の日本の心を、エンターテインメントとして知って欲しい。時代考証もきちんとし、本物の映画にしたい。本物の日本はこういうものか知ってもらえれば」となれば、HIROさんは日本の誇りを世界に発信できるように、一日一日を大切にしながら盛り上げていきたい。新たなエンターテインメントに挑戦することは楽しみで、最高の作品を作りたい、青柳さんは「日本人でよかったと思えるような作品作りに精進したい。その時代、土地に生きた人になれるようにしたい」と、それぞれ話した。

映画は出雲、松江、雲南、大田市などを主なロケ地に、12月ごろから来年秋までの期間に撮影される。公開は2016年を予定している。

日本を、エンター